

1 へ中距離 正面▽

2 へ適当な鼻歌▽「ふんふんふふふん…」

3 「…おっ、お疲れ〜！」

4 「…へ〜、待っててくれたんだ。」

5 「ふふっ、なんでさ、嬉しいよ、ありがと。」

6 「…あ〜、ごめん、今日接骨院に行くから部活休んだよね。」

7 「まあまあ、会おうと思ったらいつでも…あっ、そうだ！じゃあ今度の土日一緒に遊ぼうよ！」

8 「大丈夫大丈夫、午前練の日だったら空いてるし、また連絡するね。」

9 「…時間押してるからもう行くね、それじゃ！部活頑張っ！」

10 【歩くSE】

11 「ちょっと話ただけであんな喜ぶなんて…ふふっ、かわいいところあるじゃん。」

12 【時間経過4秒ほどあける】

13 【ドリンクバー、カラオケのガヤガヤSE】

14 【会話をフェードインさせていく感じ】

15 「…あははっ！それで二股バレたんだ、くっそウケる。」

16 「いや〜私はまだきついかなく、一応大会前だし。」

17 「…だ〜いじょうぶ！接骨院って嘘ついてるからばれないばれない。」

18 「てかバレたとしても問題ないって、私が一番足速いし。」

19 「ははっ！そーそー、推薦も固いし、引退までできとくにサボりつつ…ん？」

20 「あれ、この声は…あつ。」

21 「…あっちゃ〜…」

22 「…奇遇だね、君もサボり？」

23 「部活終わりにみんなで…あ〜なるほど。」

24 「そっかそっか、テニス部は寄り道〇スなんだ…」

25 「…今の聞いてた？」

26 「…まっ、バレたもんは仕方ない。」

27 「あ〜ごめんごめん、置いてきぼりにして。紹介するね、この子が私の彼氏。」

28 「色々あってね〜今度詳しく話すよ、あつ、4番の部屋っていま空いてる？」

29 「おっけ〜、じゃあちよつと使ってくるわ。」

30 「はいは〜い、そんじゃまたあとで…んっ。」

31 【おてっつなぐSE】

32 「はいこっちきて。」

- 33 「いいからいいから、友達には適当に誤魔化しといて。」
- 34 【ドアあけたり、カラオケボックス内SE】
- 35 「よいしょっと…はい、ここ座って。」
- 36 「いや、付き合ってるんでしょ、はい、横、どうぞ。」
- 37 ^近距離 右側なイメージV
- 38 「んゝ、このバイトさんと友達でさゝ、遊ぶ時一個余分に貸してくれんだよねゝ」
- 39 「…なんのためって…」
- 40 ^ささやきV「…なんだと思う?」
- 41 「…ふふっ!あゝ、今絶対変なこと考えたゝ」
- 42 「…あってるよ、エッチなことする部屋。」
- 43 「ほんとほんと、こーこーせいのラブホテルみたいなもの。」
- 44 「…あれゝ?急にそわそわしちゃって…」
- 45 「…こっちみて。」
- 46 ^近距離 正面V
- 47 ^キスV「…そうそう、目を合わせて…んっ。」
- 48 ^ゆっくりした、深めのキス+秒 アドリブV
- 49 「…んはあ。」
- 50 ^ニマっとして言う感じV「顔、真っ赤。」
- 51 【ハグするSE】

52 へ近距離 右耳 ささやき 耳舐めV

53 「大丈夫、カメラもないし、上着をかけてるから外からも見えないよ。」

54 「…いまから、しょっか。」

55 「ん？だって付き合ってるよ、恋人同士がするのっておかしいところ？」

56 へいきふきかけV「ふう…、そのかわり…今日みたことは二人の内緒。」

57 「…大会前でピリピリしてるから…ね、お友達にも言っちゃダメ。」

58 「…なんで？しないの？」

59 【ズボンの上からまさぐるSE】

60 「さわさわ、こっちの方は準備できてるのに？」

61 「部屋、入った時から勃ってたよね。」

62 へニマアとした感じにV「手を繋いだだけなのに…可愛い。」

63 「…違うって言われても、説得力ないな」

64 「すりすり、体は正直だからね」

65 「さわさわ…す、ふう…ん？」

66 へ耳弱いのがわかつちやった。V「…あゝ。」

67 「…はみい。」

68 「れるお…ん、してほしそうな反応したから…はむっ。」

69 「ちゅ…れおれおれお…ふうう…れるおお…」

70 「はむう…声、だしても大丈夫、そのくらい聞こえないよ。」

71 **△耳舐めアドリブ 2秒△**

72 **△近距离 正面△**

73 「んはあ、はあ…はあ…」

74 「かわいい、顔ふにやふにやうってなってる。」

75 「じゃあ気分も高まってきたし、私も…は？」

76 「ちよっとヤンデレっぽい△「えっ、なんで拒むの？」

77 「なに？何が嫌なの？私のこと好きなんでしょ？ね？…ん？」

78 「…あ、なるほどね、こういうの初めてか」

79 「ん、初体験の影響はでかいからな」

80 「…うん、わかった、ちよっと路線変えよっか。」

81 **△中距離 離れてなにかしてる△**

82 「んしよっと…けど、それだと面白くないから…」

83 **【マイクのカンや調整SE】**

84 **【録音開始SE】**

85 △カラオケの待機中に流れる映像のこと△「…ん？音量と画面を調整してるの、私RAMチャンネルが流れるの腹たつタイプなんだよ

ね」

86 へぼそつと▽「それと携帯を…これでよしと。」

87 へ近距离 右側▽

88 「…じゃあ次は…はい。」

89 【膝。ポンポンSE】

90 「膝、こつちおいで。」

91 へちよつと笑いながら▽「なにつて…なんもしないよ、ただくつ
くだけ、恋人でしょ?」

92 「このくらいなら別にいいでしょ?ほら、きて?」

93 へ近距离 真後ろ? 判断できないため要相談▽

94 【布擦れSEとかいれよう】

95 「ふふっ…んん…」

96 へ近距离 左耳 囁き▽

97 「つゝかまえた。」

98 へくつづくだけの件について▽「ん?そんなこと言ったっけ?お
ぼえてない。」

99 「はむっ…んっ、れるれるろ…ちゅう…」

100 へ近距离 真後ろ▽

101 「もうこれで抵抗しても逃げられないね」

102 「…ふふっ、力よっわ、女の子に負けてるじゃん。」

103 へ近距离 右耳 囁き 耳舐め▽

104「…ね、私のどこを好きになったの？」

105「いゝから、ほら、正直に…」

106「…うん、…うん、…うん…へ〜〜…」

107「そっかあ…君の目にはそ〜んな風に映ってたんだ〜」

108「真っ直ぐで、頑張り屋なスポーツ少女…ふふっ、笑っちゃうな〜」

109「はむっ…んっ、はあああ…れるお…はあああ…んっ、れるれるる…」

110【ズボンをかちやかちやしてるSE】

111「何してるって…みたらわかるじゃん、脱がせてるの。」

112「んしょっと…うお、ガッチガチだ…」

113「じゃ、動かしてくよ…んはあ…はあ…」

114【ゆっくり手コキ開始】

115「…はむっ…んっ、んんっ…はあ…はあ…」

116「そ〜そ〜、手コキってや〜っ。」

117「…左手？左手はね〜」

118【布擦れとかSE】

119「…ぐりい〜」

120へ近距離 真後ろ▽

1 2 1 「ふっ！あはは！びっくりしすぎ」

1 2 2 「なにになに〜童貞なのに乳首で感じるんだ」

1 2 3 へ近距离 左耳 ささやき 耳舐めV

1 2 4 「一人でする時、触ってるんだ。」

1 2 5 「変態。」

1 2 6 「あゝ、今変態って言われてビクッてした」

1 2 7 「嘘つき、反応でバレバレだから。」

1 2 8 「はむっ…んっ…ぐりぐり…ちゅ、れおれおれお…」

ふうっ…」

1 2 9 「ちゅ…へんたい、へんたいへんたいへんたいへんたいい。」

1 3 0 へ耳舐め 9秒 アドリブV

1 3 1 へ楽しく煽るV 「ちくびさわられて〜はむっ、言葉責めされて〜

興奮してるんだ」

1 3 2 へ近距离 真後ろV

1 3 3 【メモ 手コキSEはちゃんと止めたり動かそう、楽しい】

1 3 4 「声、我慢してるけど全部漏れてるよ。」

1 3 5 「ふふっ、どMすぎでしょ、これも想定外だったな」

1 3 6 「ん？あゝ気になる？」

1 3 7 「なんで君と付き合ったかと言われるとね〜、ん〜」

1 3 8 へニヤツと笑いながらV 「凡人だから。」

139「…そつ、見るからに凡人、普通、平均値って感じがしたから。」

140「運動、容姿、勉強、特段優れているわけでもなく、劣っているわけでもない。」

141「たまにはそういう人から崇められたり、好意をいだかれるのも悪くないな〜って。」

142「…うん、そうだよ、気まぐれに近い。」

143「けどそれって何か問題？恋愛なんて所詮利害の一致でしょ？」

144「それを愛やら好きやらで誤魔化してるだけ…」

145「結局お互い都合のいい…あ〜でもあれか、正体しつちやうよまた話は別か〜」

146「…まあいいや、またあとで話そ。」

147△右耳 ささやき 耳舐め▽

148「…ね、一回すっきりしてから考えよっか。」

149「れるお…私みたいなかawaii〜女の子から抜いてもらえるなんて、凡人の君からしたらものすごく幸せな…は？」

150「…さっきからなに、『いや』とか『だめ』とかばっかたって、してほしいんじゃないの？」

151「…ふ〜ん、『違う』んだ、へ〜」

152△近距离 真後ろ▽

153「…や〜めた。」

154「…なに？嫌なんでしょ？やめてほしいんでしょう？はいやめ

た」

155「…離れないの？もう力入れてないよ？」

156△左耳 ささやき▽

157「…ほんとは抵抗してなかったくせに。」

158「抵抗してる『フリ』だね、そのくらいわかるよ。」

159△近距離 真後ろ▽

160「さうて、私も部屋に戻ろっかな」

161「…なに？まだ何か用？」

162「…してほしいってなにを？ちゃんと言って？」

163「…聞こえない、はつきり、おっきな声で。」

164「うん…うん…へ…」

165△左耳 ささやき 耳舐め▽

166「よく言えましたっ。」

167「ほんとほしかった癖に、嘘ついてたんだ。」

168「それともあれか？だめだめいいながらされたいタイプだったと

か？」

169「ふふっ、どちらにせよ君が求めたんだから、もう離さないから

ね。」

170【手】キSE 強めに、開始したのがわかるように

171「はああ…はああ…かぷつ。」

172「かみかみ…大丈夫、ちょっと痛いくらいが気持ちいいよ。」

173「かぷつ、ぎゅうう…ぐりぐりぐり…れるれるる…」

ちゅうう…」

174へ耳舐め 激しめ 9秒 アドリブへ

175へ近距離 真後ろへ

176「ははっ、めっちゃ喘ぐじゃん、もういきそうなの?」

177「おっけおっけ、けどちょっと待ってね」

178「んしょつと…」

179【マイクのごとみみたいなSE】

180【ここマイクのハウリングかけたりする】

181「あ、あゝ、マイクテス、マイクテゝス」

182「うおっ、流石に音量でかくしすぎた。」

183「これを…君の前に…じゃゝん!」

184「…おっ、察がいいねゝ、君が喘いじゃうとゝこのマイクを通

じてゝ大音量のスピーカーで流れちゃいます。」

185「ドリンクバーに行く時とか、歌ってない時に他のお部屋の声が聞こえたりするよね?」

186「おっ、確か君のお友達の部屋、隣の3番だったよね?」

187 「たいへんだ、もしかしたら君のはずかしい声が友達に聞こえちゃうかもだ」

188 「…あつ、今度は本気で抵抗してる。」

189 「けど残念、私の方が力強い。」

190 「ふふっ、やめないよ、だって…」

191 へ左耳 耳舐め 囁き

192 「君が『してほしい』って言ったからね。」

193 「はい、いきまゝす。」

194 【手コキSEをいれる、忘れないで】

195 「かぶっ、れおれおれおれお…」

196 「あれえ？大丈夫？音拾っちゃってるよ？」

197 へ耳舐め アドリブ 9秒

198 「んはあ…はあ…すっごい顔、ゾクゾクしてきた。」

199 「ね、そろそろイきたい？」

200 「…ふふっ、そっかそっか。」

201 「じゃあ、私が」10数えるから、ゼロって言ったらいって

ね？

202 「うん、できなきやだめ、それより早くいったらあの録画、君の
とこだけ切り取ってばら撒いちゃう。」

203 「み、ぎ、マイク置き場のところ。」

204 「そ、音量調整の時に、こっそりセットしたんだ」

205 「あはは、だめっていつてもだめです。」

206 「じゃ、いくよ、じゅうじゅう…かぶっ…はみはみ…」

207 「きゅう…ちゅ、れるおお…はむっ、んっ、れおれおれ

お…」

208 「はあち…声、響いちやってるよ？我慢しないでいいの？」

209 「ななあ…はむっ…す…、はああ…れおれおれお…」

210 「ろおく、れるおお…ちゅ、はああ…はむっ、ちゅ、ちゅ

ちゅちゅ、れるれる…」

211 へ近距离 真後ろ▽

212 「反対もいくよ」

213 へ近距离 右耳 囁き 耳舐め▽

214 「ごおお…はむっ、んっ、ちゅ、れるれるれる…かぶっ。」

215 「よおおん…激しくするけど、まだイっちゃだめだよ。」

216 「さああん…れるおお…顔とろっとな、もう声我慢してないじゃ

ん。」

217 「はむっ、んっ、ちゅ、れるれるれるれお…はああ…」

218 「にいい…ゼロって言ったらいってね…いい？言うまで絶対に

イっちゃだめだから。」

219 「はむっ、んっれおれおれおれおれお…んんっ」

220「…ん？『私が』って言ったじゃん、私の二秒はとっても長い
の。」

221「あれ？もう限界？むり？イっちゃう？」

222「うりうりうり、じゃあ君が、『イかせてください』っておっ

きな声で言えたら、また数えてあげる。」

223「…そっ、マイクの前で…さくんはい。」

224「…声が小さいな、ちゃんと本気で、いくよ、さくんはい。」

225「…ひゃああ、はっず、絶対聞こえてるよ。」

226「よくできました…それじゃあ…はむっ…」

227【手コキフィニッシュ体制SE】

228「いいいち…れるれる…次でいくからね、いくよ、いくよ、

いくよ、いくよ…！」

229「…ゼロっ！はい、イッて、イッて、イッて…！」

230「はむっ！んっ！んっ！かぶっ…ぎゅ、えおえおえおえおええ

おえおえおえお…！」

231「んはあ…はあ…はあ…はあ…はあ…はあ…」

232「…よくイけました。」

233△近距離 真後ろ▽

234「…ははっ！やっば、めっちゃ出たね。」

235「あゝ面白かった、片付けは自分でよろしくね。」

236 「はい、もうどいて、重いから。」

237 「はやくして、力入らなくても気合いで、はい。」

238 へ中距離、離れてく感じ▽

239 「んしょっと…うお、結構手についてる、ティツシュティツ

シュ…」

240 「…あつ、安心して、録画は消しとくから。」

241 「私が持っていると脅しみたいになっちゃうでしょ？」

242 「そうじゃなくて私、純粋に求められたいんだ」

243 へ近距离 正面 ずい！っと近づくような▽

244 「…ね。」

245 「今日で私のこと幻滅した？嫌いになった？別れなくなった？」

246 へ右耳 ささやき▽

247 「…ほんとかな？」

248 へ近距离 正面▽

249 「…連絡、待ってるよ。」

250 「ふふっ、形はどうあれ、私は君のこと好きだから。」

251 へ中距離 正面▽

252 へ伸びをしてる▽ 「ん〜！掃除終わったら戻っていいよ。」

253 「それじゃあ、また明日。」

254 「ばいばい。」

255 【ドア開け閉めSE】

256 【おしまい！】